

9月定例会

令和元年度 補正予算

一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億4069万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ51億8112万円とする。

○主な補正

歳入

地方交付税

1億2238万円

繰越金 7890万円

臨時財政対策債 △1539万円

歳出

財政調整基金積立事業

1億3328万円

交通対策事業 145万円

障害者福祉事業 200万円

児童福祉総務一般管理事務 691万円

予防接種事業 110万円

林業振興一般管理事務 49万円

観光一般管理事務 100万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

○主な補正

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ6340万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ16億106万円とする。

○主な補正

歳入

保険給付費等交付金 1624万円

繰越金 4715万円

歳出

財政調整基金積立金 4190万円

後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ102万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億4429万円とする。

○主な補正

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳出

予備費 100万円

介護保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1961万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ11億9968万円とする。

○主な補正

歳入

繰越金 166万円

繰越金 1779万円

歳出

システム改修費 32万円

償還金 1723万円

一般会計操出金 214万円

浄化槽設置管理事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額からそれぞれ34万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1億8138万円とする。

○主な補正

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

○主な補正

歳入

一般会計繰入金 △295万円

繰越金 261万円

歳出

公債費 △33万円

水道事業会計補正予算(第1号)

収益的支出予定額を107万円減額する。

資本的収入予定額を111万円増額し、支出予定額を100万円増額する。

○主な補正

収益的支出

支払利息 △132万円

資本的収入

負担金 111万円

資本的支出

送配水設備費 111万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

歳入

繰越金 102万円

令和元年 第1回臨時会 8月1日

ふれあいセンター田黒新築
工事請負契約締結

一、工事名

ふれあいセンター田黒

新築工事

二、施工箇所

ときがわ町大字田黒地

内

三、請負金額

金5720万円

四、請負業者

(有)小野田材木店

五、契約の方法

指名競争入札

○ 集会所の建設がこれからはあるが、設計単価を慎重にすべきではないか。

○ 現在まで慎重に扱ってきたが、地区の集会所の建築方法を研究しながら財政的にも効率を考えていきたい。



定例会と臨時会

町議会には、定期的に開かれる「定例会」と、必要に応じて随時開かれる「臨時会」があります。定例会は、条例で年4回と定められており、毎年3月、6月、9月、12月に開催されます。どちらも一般公開され、傍聴することができま

い。○ 旧村時代は、地元負担金があった。現在は、土地代も含めて、全額が町の予算で建設している。将来人口も含めて、慎重に考えるべきではないか。

○ ときがわ町になり、建設方法について経緯もあるので地元負担については今後のことを含め慎重に考えていきたい。

小川地区 衛生組合議会報告

令和元年6月18日、第1回臨時会が開催され、提出議案4件全て可決、承認された。

令和元年8月8日、第2回定例会が開催され、提出議案3件全て可決、承認された。

○令和元年度一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出5401万円を追加し、13億2581万円。歳入は繰越金、歳出は衛生費、予備費。

○平成30年度一般会計歳入歳出決算の認定

歳入総額13億339万円、歳出総額12億2937万円、歳入歳出差引額7401万円。

令和元年8月8日、環境衛生常任委員会が開催され、閉会中の所管事務調査について協議を行った。

比企広域市町村圏 組合議会報告

令和元年8月6日、東松山市議場において第3回定例会が開催された。提出議案はすべて可決・認定された。

主な内容は、監査委員にときがわ町議会議員の前田栄氏の選任。東松山斎場火葬炉設備工事を3億1524万円で富士建設工業(株)と締結。

令和元年度一般会計補正予算は、歳入歳出161万円を追加し、7661万円とするもの。

消防特別会計補正予算は、歳入歳出3094万円を追加し、32億5794万円とするもの。(ときがわ消防団への無線機31台購入含む)

平成30年度一般会計決算は、歳入8027万円、歳出6961万円である。

消防特別会計決算は、歳入30億8649万円、歳出29億4600万円である。

一般質問は、昨年の入札件数と落札率についてと救急車両の搬送時間等の運行状況について質問があった。

埼玉中部資源循環 組合議会報告

去る8月9日吉見町議場において令和元年第2回組合議会定例会が開催された。管理者の行政報告では都市計画変更決定が告示され、環境影響評価の公告が行われた。また、「行政文書非公開処分取り消し請求が提訴された」と報告があった。提出議案は4件であった。

議案第6号は組合職員の勤務時間、休日、休暇に関する条例の一部を改正する条例の制定である。

議案第7号は令和元年度一般会計補正予算である。予算の総額を7億8189万円とするもの。

第8号議案は平成30年度一般会計歳入歳出決算の認定についてである。歳入5億4181万円、支出済額5億2591万円とするもの。

第9号議案は監査委員選出である。滑川町の上野廣議員が選出された。

一般質問は1名であった。最後に宮崎管理者から、管理者を辞したい旨の発言があった。